

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3337 回例会 (令和 3 年12月 1 日・水)

今週のプログラム

12月 1 日 (水) ゲストスピーチ

「特許、商標、著作権のおさえどころ」

たなべよしひろ
田辺特許商標事務所 所長 田辺義博氏

次週のプログラム

12月 8 日 (水) 会員スピーチ

「60年の半生を振り返って」

ささきしんじ
(株)中電工島根統括支社 支社長 佐々木伸治氏

●●● 誕生月 ●●●

沖本 雅春 会員 5日 福田 正明 会員 22日
山尾 義己 会員 28日 舟越 隆明 会員 29日

●●● 出席100%賞 ●●●

後藤 勇 会員 11年 高梨 泰至 会員 2年
谷本 英行 会員 1年

● 例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
12月 2 日(木)	平 田	ホテルほり江
12月 8 日(水)	大 社	出雲商工会内事務局(大社町杵築南1344)
12月16日(木)	松 江 東	ホテル一畑
12月17日(金)	出 雲 南	出雲ロイヤルホテル内事務局
12月20日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
12月20日(月)	出 雲 中 央	出雲ロイヤルホテル内事務局
12月21日(火)	境 港	境港RC事務局(境港市上道町3147)
12月21日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
12月23日(木)	松 江 東	ホテル一畑
12月27日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
12月28日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
12月30日(木)	松 江 東	ホテル一畑

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により急遽変更(ビジター受付なし)もごさいますので事前に事務局へ確認願います。

2021年12月の予定

12月 1 日(水) 定例理事会
12月 8 日(水) 年次総会
12月15日(水) 例会兼家族忘年会 ※昼の例会なし
例 会 18時30分～
忘 年 会 例会終了後
18時50分～20時50分(予定)

※ 12月22日(水) 休会

※ 12月29日(水) 休会

第3336回例会記録

令和 3 年11月24日 (水・雨時々曇り)

会員数 65名
出席者数 39名
欠席者数 26名
出席率 66.10% (出席除除会員含む)
前々回補正 89.16%

■ビジター なし

■メーカー 勝部 (地区大会)
飯盛、内海、菅野、艸葉、津久井、和田

会 務 報 告

小林会長

- 本日は会員スピーチ
出雲空港ターミナルビル(株)取締役管理部長
津久井 宏 会員
- 11月20日(土)「コロナ禍のたたら」の国トロッコ
列車で木次線活性化PRプロジェクト」報告

景山幹事

- 11月20日(土)「コロナ禍のたたら」の国トロッコ
列車で木次線活性化PRプロジェクト」無事終了
しました。会員の皆様には事前準備をはじめ当日は朝
早くから夕方遅くまでお手伝い頂き誠にありがと
うございました。今後、このプロジェクトをまとめ

た観光小冊子作成します。関係委員会の皆様にはご
協力宜しくお願い致します。

- 12月1日(水) 例会終了後、定例理事会開催
- 12月8日(水) 年次総会開催

委 員 会 報 告

- 親睦・出席委員会 出席報告 木田会員

プ ロ グ ラ ム

「航空会社のリスクについて」

出雲空港ターミナルビル(株)取締役管理部長
津久井 宏 氏

ニコニコ箱

21,000 円

小林 (①トロッコ列車プロジェクト成功裏に終わりました。皆様のご協力ありがとうございました。②津久井会員のスピーチ楽しみにしています。)

後藤 (津久井会員のスピーチ)

長岡 (トロッコ列車成功に)

景山 (トロッコ列車プロジェクト皆様のご協力でつつがなく終わりました。ありがとうございました。)

高梨 (小林会長 トロッコ列車大成功おめでとうございます。)

小林 (錦織会員ご尽力のミュージカル「あいと地球と競

売人」公演大成功おめでとうございます。)

錦織 (①昨日、沢山の方のご協力を頂き、無事にミュージカル「あいと地球と競売人」を終えることができました。本当にありがとうございました。②本日、市議会の関係で早退させていただきます。)

杉原 (週報に拙文掲載いただき有難うございました。)

加藤 (誕生日)

中司 (結婚月)

ベストメッセージ賞：該当者なし

司会 木村俊一郎会場監督

ひとこと
随想

「木次線おろち号で奥出雲へ」



たに もと ひで ゆき
谷 本 英 行

先日、「コロナ禍のたたら国トロッコ列車で木次線活性化PRプロジェクト」にて、大勢の学生さんや会員方と奥出雲を巡るトロッコ列車の旅に出かけました。素晴らしい晴天のもと、「五感で楽しむ」のコピーどおり、吹き抜ける秋風(時に寒かった)、車窓を過ぎる紅葉の山々(多くの撮り鉄の方も)、奥出雲の食材満載の行楽弁当(一文字家さんの行き届いた心遣い)、レールのきしむ音やガタゴトの揺れ、を楽しむことができました。

道中、心温まる出来事も数々。木次駅ホームでは佐藤次期会長が女子学生さんからTwitterの使い方を知っていました。島大鉄道研究会は列車内で木次線クイズを出したり、木〇線ノート(感想ノート)を参加者に回したりと大活躍。出雲坂根駅では見事な連携でお弁当の受け渡しに成功。ま

た、地元の方の温かい歓迎が印象的でした。木次駅のプラスバンド演奏や各駅のお見送り(沿線での幼稚園児のお手振りは可愛かった)、地域名産の販売(牛乳・プリン、クリーム大福、笹ずし、そばなど)もあり、櫻井家可部屋集成館ではご当主自らお出迎えを頂きました。

八岐大蛇神話(オロチは古代の砂鉄業者?)にもつながる「たたら製鉄」の歴史から、延命水やオオサンショウウオが残る豊かな自然、仁多米や舞茸に代表される資源循環型農業・SDGs実現まで、まさに木次線の魅力を発見・満喫した一日でした。入念に企画・準備を頂いた小林会長、景山幹事を始め皆様方には、本当に感謝致します。

(中央銀行)

